

兵高教組

2024年4月30日

兵庫県高等学校教職員組合調査部
TEL : 078-341-6745 FAX : 078-351-3185
URL : http://www.hyogo-kokyoso.com
mail : honbu@hyogo-kokyoso.com

調査情報 4号

私たちの賃金UP・権利拡大への第一歩＝教育長交渉 組合より「多忙化解消」「同一労働同一賃金」等々



教育長から「誠意をもって対処したい」 ～組合と藤原俊平兵庫県教育長の交渉～

兵庫県教育委員会のトップ＝教育長は、県立学校に勤務する私たちの賃金や権利について、組合と交渉を重ね、妥結した内容（賃金改定、休暇制度等の拡充など）を議会に提案し条例化をめざします。

毎年4月始めに兵庫県高等学校教職員組合（高教組）・兵庫県高等学校従業員組合（高従組）と、教育長とで交渉があります。今年の交渉で、藤原教育長は、「労使慣行を尊重」し、私たちの要求に「誠意をもって対処」と回答しています。

★教育長の交渉冒頭の挨拶（抜粋）

- ・能登半島地震で「EARTH」の教職員、現地に送り出している学校関係者にお礼を申し上げたい。・・・阪神淡路大震災から30年。震災の経験、教訓を忘れず、伝え活かす、備えていく取り組みを発信していきたい。
- ・一人ひとりのニーズに合った教育の推進していきたい。
- ・学校での働き方改革、これも喫緊の課題。教職員の皆さんが、心身ともに健康でやりがいのある学校・職場づくりに向けた取組の充実が欠かせないと思う。



組合仮加入QRコード

組合加入でみんなの「にうしたい」を
実現していきましょう！



4月24日、ひょうご女性交流館



★教育長の回答（抜粋）

- ・要望等は、内容も十分に踏まえた上で、今後検討してまいります。
- ・従来の労使慣行を尊重いたしますと共に、相互の信頼関係を大切にし、これまでと同様、お互いの理解を深めながら誠意をもって対処してまいります。

☆高教組・高従組・障教組からの要求

◎中村太朗高教組中央執行委員長

- ・現場の困りごとは何と言っても「未配置」と「多忙化」。予定していた新採用者が欠員となり、深夜までの勤務を強いられている職場がある。
- ・高校統廃合問題、「公立高校を守る会」の署名活動中に「希望してる高校がなくなるって？」と不安げな中学生がいる。

◎福田純次高従組委員長

- ・正規職員の高齢化が進み、退職者の数に採用者数が追いつかず、職場環境や待遇面でも問題は山積である。

◎谷充弘高教組書記長

- ・教職調整手当が10%は喜ばしいが、多忙化解消には繋がらない。
- ・介助員への一時金や4月遡及には感謝しているが、非常勤講師に恩恵はない。また常勤講師の2級適用の実施をしてほしい。

◎土居貴志高従組書記長

- ・21年ぶりの正規職員の採用は9名。毎年10名近くの退職者がおり、現状では実質人数が増えたことにはならない。

◎中西園枝障教組委員長

- ・川西カリヨンの丘開校、東播磨・但馬と教育環境整備の推進に感謝しているが、新設校との通学区域再編案に保護者・子どもたちが不安になっている。
- ・新設校開校に伴うスクールバス民間委託に引き続き強く反対している。
- ・特別支援学校は個々のニーズに対応すべき学校なのに計画や評価が統一され、障害種や校種への対応も不十分である。

